

品川区議会議員 区政報告

日本共産党



おくの晋治

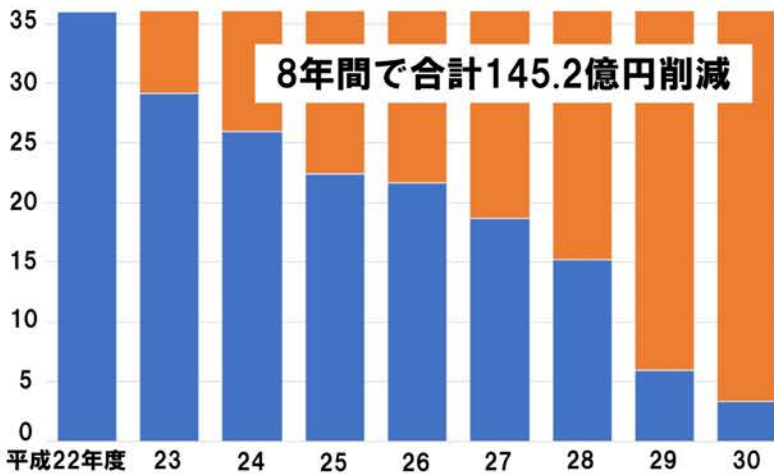
区議控室：品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818 Fax：03-3778-3088

区政報告について、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。
ホームページ：<http://senkyo.jcp-tokyo.net/okuno/>

高すぎる国保料は引き下げを！ 子どもの国保料は無料に！

国保への税金投入が、9年前35億円から2018年度3億円に大幅削減

国保への税金投入の推移



2と3月の区議会第1回定例会（およびその中で開かれた予算特別委員会）で、共産党は改めて、高すぎる国民健康保険料を要求しました。

2と3月の区議会第1回定例会（およびその中で開かれた予算特別委員会）で、共産党は改めて、高すぎる国民健康保険料を要求しました。

私も、石田ちひろ、鈴木ひろ子両区議とともに質問に立ちました。

引き上げられてきた国保料

たとえば、給与所得300万円の子ども2人の40代夫婦の場合、平成21年度の国保料は約18万円でしたが、平成31年度には36万6900円と2倍以上に引き上げられています。

おくの晋治プロフィール：1956年愛媛県松山市生まれ。愛光学園中学・高校、東京大学法学部卒。塾講師・家庭教師、品川区議団事務局を経て、2018年9月初当選。西五反田在住。趣味は映画・演劇鑑賞。山田洋次が大好き。

削られてきた

税金投入

なぜ国保料はこんな
に引き上げられてきた
のでしょうか。

それは、安倍自公政
権の進める国保の都道
府県化などの政策によっ
て、地方自治体の国保
への税金投入をなくし
てきたからです。その
分保険料を引き上げた
からです。

表面のグラフをご覧
下さい。

品川区では平成22年
度には35・9億円の税
金が国保に投入されて
いたのに、平成30年度
にはわずか3・3億円
にまで減らされていま

す。年間32・6億円も
削られ、投入額は10分
の1以下となりました。

国保の構造問題

もともと国保は、加
入者のほとんどを高齡
者とワーキングプアな
どの低所得者が占め、
保険料に事業主負担も
ないことから、税金投
入が欠かせない制度と
して作られたものです。

加入者のほとんどが
低所得者のために保険
料が高すぎるものとなっ
てしまうことを、国保
の構造から来る問題な
ので国保の構造問題と
呼びます。この構造問
題を解決するには税金
投入以外にありません。

高すぎる国保料の

引き下げを

とところが、品川区が
やっていることは税金
投入を削っているのだ
あり、これとは真逆の
ことです。

税金投入を平成22年
度並みに戻すだけで、
国保料を1人4万円引
き下げることができま
す。戻すべきです。

国保だけにある

「均等割」

さらに国保には独特
の不公平な制度があり
ます。それが「均等割」
です。これは所得に対
してではなく、世帯員
の数に対してかかる保
険料で、国保料を他の

医療保険の保険料より
もずっと高くしている
大きな原因となってい
ます。廃止すべきです。

子どもの国保料を

無料に

この「均等割」は、
生まれたばかりの赤ちゃ
んにもかかり、1人5
万2200円です。

収入のない子どもか
ら保険料を取るのとは国
保だけであり、子育て
支援にも逆行する結果
となります。

これを無料にするの
に必要な税金投入額は
2億円で、前述の削っ
た年間投入額の16分の
1程です。早急に無料
にすべきです。

都心・品川低空飛行の羽田新ルート計画は撤回を

日本共産党